



何事にも**興味**を持って
絶えず**探究**できる人を求めています

古くから多くの人々が豊かな生活を営んできた埼玉の県土には、先人の生活の足跡を物語る埋蔵文化財が数多く残されています。公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、45年にわたって公共工事に伴う埋蔵文化財の発掘調査を手掛け、その成果は480冊以上の調査報告書としてまとめ、歴史文化の一端を明らかにしてきました。

貴重な国民の財産である文化財を保存し、また、様々な活動を通じて、文化財保護思想の啓発と普及を図ってきました。

教科書には載っていない「地域の歴史」を、私たちと一緒に解き明かしていきませんか。

受験案内

【受験案内の入手方法】

当事業団のHPからダウンロードしてください。

HP：<https://www.saimaibun.or.jp>

【オンライン説明会】

オンラインによる個別の説明会を実施いたします。

内容 ①組織の概要 勤務条件の紹介

②仕事内容の紹介

③先輩職員との懇談

④採用試験日程の案内 等

※希望する方は、お気軽にお問合せください。

【受験申込】

令和6年9月6日（金）必着

詳細は、受験案内をご確認ください。

【試験日】

・一次選考 令和6年9月29日（日）

・二次選考 令和6年10月20日（日）



問合せ

公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団企画課
埼玉県熊谷市船木台4-4-1

TEL：0493-39-3955

E-Mail：soumu@saimaibun.or.jp

H P：<https://www.saimaibun.or.jp>

■職場案内

発掘調査【調査部調査課】

人々が、便利で安心安全に暮らせるため、道路建設や河川改修などの様々な公共事業が進められていますが、その地下には、多くの埋蔵文化財が眠っています。

私たちは、開発事業に伴って発掘調査を行い、失われる遺跡の記録を保存しています。



発掘方法・手順の指示



遺構覆土の観察・分層



記録図面作成の指示

発掘調査報告書の作成【資料活用部整理課】

発掘調査で出土した土器や石器などは、水洗、注記、接合し、実測図を作ります。また発掘調査された遺構の図や写真などの様々な情報を整理、編集し、発掘調査報告書を作成します。



遺物の実測



写真図版の作成



報告書の編集

埋蔵文化財の保存と活用【資料活用課・資料保存課】

資料活用課では、出土品や発掘調査の記録類が閲覧できるように整理しています。

資料保存課では、そのままでは腐食してしまう木製品や金属製品の保存処理を行います。

また、埋蔵文化財の大切さを伝えるために遺跡見学会や展示会、学校への出前授業なども実施しています。

脆弱遺物の取り上げ



遺跡見学会



商業施設での展示会



出前授業
「古代から教室へのメッセージ」

■先輩職員からのメッセージ

矢部 瞳 調査部調査第二課長

採用11年目



Q1 志望動機を教えてください。

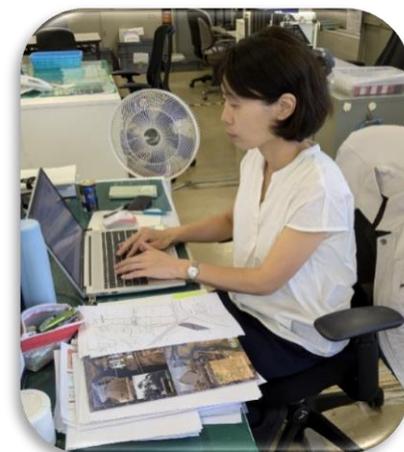
大学で考古学を学び、卒業後は事業団や博物館で仕事をしました。発掘や博物館業務の経験、またこれまでに学んだことが生かせると思い、志望しました。

Q2 事業団で勤務した感想を教えてください。

仕事でわからない時に、質問しやすい雰囲気があります。また、女性職員も増えてきているので、これまでとは違う相談ごとなども話しくなってきました。

Q3 ワークライフバランスについて、実際に働いてみてどう感じていますか。

仕事と子育ての両立を頑張っています。特に、子育てを支援する休暇があるので、学校行事や突然な子供の病気などにも上手く対応できています。



ある一日のスケジュール

- 8:30 担当課の現場職員と情報共有
- 10:00 課員からの書類のチェック
- 11:00 会議資料の作成
- 13:00 調査部内の打ち合わせ
- 15:00 調査中の遺跡を現地確認

入江 直毅 調査部調査第二課主事

採用8年目



Q1 志望動機を教えてください

大学での授業や自身の研究、大学主体の学術調査を通じて考古学について学んできました。そこで得た知識を実践で生かしたいと思い、志望しました。

Q2 事業団で勤務した感想を教えてください

いざ就職してみると、発掘調査だけでなく発掘調査の運営も業務の一環であり、その部分の仕事を覚えるのが大変でした。しかし、先輩職員や上司に助言をいただきながら発掘調査も含めて日々勉強だなあと感じています。

Q3 これからの抱負、目標はありますか？

ようやく自分なりの仕事の仕方が掴めてきました。これからは調査で得られた成果を論文執筆、研究発表やセミナーなどを通じて、県民の皆様に普及できるように努めていきたいと考えています。

ある一日のスケジュール

- 8:30～9:00 今日の作業工程を打合せ
- 9:00～9:15 補助員への作業指示と情報共有
- 9:15～12:00 竪穴住居跡の精査
遺構堆積土の観察・分層
- 13:00～16:30 写真撮影準備の指示と撮影
図面作成指示
- 16:30～17:00 現場撤収の指示 写真・図面の整理
- 17:00～17:15 日誌類の記入



■勤務条件（令和6年4月1日現在）

○給与

初任給 約222,600円（地域手当を含む）

※新規大卒者を基準とした額。一定の経歴がある場合、経歴に応じて加算。

手当

扶養手当（配偶者6,500円、子10,000円/人
特定年齢の子は5,000円/人を加算）

住居手当（28,000円上限）

通勤手当（55,000円上限）

期末・勤勉手当（年2回 年間4.5月分）等

○勤務時間

勤務日 月曜日から金曜日まで

（土曜・日曜・祝日休みの完全週休2日制）

勤務時間 8時30分から17時15分まで

（休憩時間12時から13時まで）

○休暇

年次休暇 年20日（4月1日採用の場合は15日）

他の休暇 夏季休暇5日 結婚休暇

子育て休暇 家族看護休暇 等

■人材育成

○研修

職場内での職員研修

埼玉県職員研修・学芸員研修参加

埼玉県の埋蔵文化財保護行政に関する講習
文化庁埋蔵文化財保護行政に関する講習

○資格取得

業務に必要な各種作業主任者・技能講習等

○研究助成

「職員の研究テーマ」「仕事にかかわりのある調査・研究」等を助成・支援

■組織の概要

設立日 昭和55年（1980）4月1日

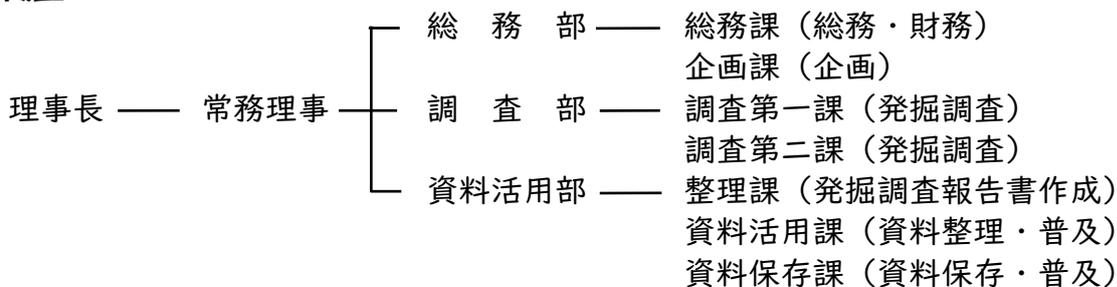
出資者 埼玉県

基本財産 1,000万円

職員数 45名

事務所 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1

組織図

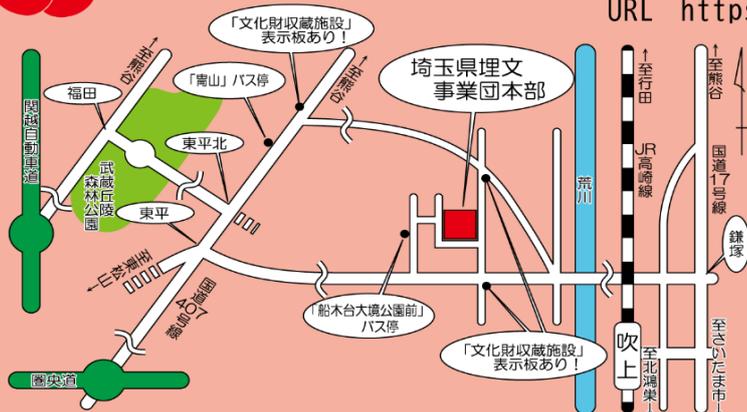


公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1

TEL 0493-39-3955 (代) FAX 0493-39-3579

URL <https://www.saimaibun.or.jp>



【交通アクセス】

JR 高崎線熊谷駅南口から
熊谷市ゆうゆうバス「ひまわり号」
船木台大境公園前下車 徒歩5分

JR 高崎線熊谷駅北口から
国際十王バス「東松山駅行」青山下車 徒歩25分

JR 高崎線吹上駅から車10分

関越自動車道東松山ICから車20分

